

公共施設の活用に関する地域意見交換会 意見交換テーマ

テーマ1 「市の考えや取組みについてどう思いますか？」

テーマ2 「どうしたら学校の空き教室をもっと活用できると思いますか？」

テーマ3 「どうしたら市民館等の校区にある公共施設の利用を増やせると思いますか？」

3月開催分 意見内容

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	意見内容
			1	2	3	その他		
羽根井	40代	男性				○		1学級あたりの児童数を減らして手厚く指導してもらえたらいいと思う。
羽根井	60代	男性		○	○			公共施設の面積などの状況はよくわかったが、利用する人がどんな活動で利用するのか需要が見えない。例えば、学校のグラウンドや体育館を借りる要求が多ければ意見もたくさん出ると思う。今（テーマ）は余ったところを活用するにはどうしたらいいかという論じ方であり、施設を使いたいという要望がたくさんあれば意見が出るが、自分は思い浮かばない。どんな使い方ができるのか参考に教えてもらえるといいと思うし、自分たちも活動してみようかなとなると思う。例えばこども未来館のように子どもとお年寄りが使いやすい場があると、利用も増えると思うので、そういう場面を増やすことも考えてもらいたい。
羽根井	60代	男性				○		西部総合型スポーツクラブの運営に携わっている。その中で、お年寄りに人気の「スポーツ吹き矢」を青少年センターで行っているが、川を渡っていかなくてはならずお年寄りには遠いので、羽根井地区市民館でやってほしいかという提案がある。青少年センターの人数が増えてきているので、ある程度の人数（花田の人も含め）で羽根井地区市民館でもやれたらいいなど。学校の体育館は夜間照明代が1回600円、年間40回で24000円かかるが、総合型スポーツクラブで減免になっている。（総合型スポーツクラブの）支部を羽根井地区市民館に作った場合に、羽根井地区市民館の利用を減免してもらいたい。
羽根井	70代	男性	○				○	今回の意見交換会は、市の施設の老朽化・児童数減少に伴う学校の統廃合の問題も話題になるのかと思っていましたが、少し思ったこととちがっていました。もっと大きな課題の取り組みということがわかりました。施設の長寿命化と人口減少対策は見逃してはいけない重要課題であることは認識しました。
羽根井	70代	男性		○			○	まず児童に係る関係のことを最優先して考えるとよい。学校の管理者（校長）等がどれだけ地域に目を向けて協力してくれるかが問題です。

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見用紙	意見内容
			1	2	3	その他		
羽根井	70代	男性			○		○	地区市民館を校区市民館に変更することはできないか。利用する側にとって地区市民館は思ったより制約がある。
羽根井	70代	女性	○				○	毎年でなくてもよいので、何年かに1度は意見を聞く会を開けるとよいと思う。
羽根井	70代	女性		○			○	空き教室は羽根井小のように、1人2人で2学級になったり3学級になったりするの、ずっとその教室を何かにあてることは無理だと思います。ただ、土曜ひろばなどで時々活用させてもらう程度で十分役には立っていると思う。
羽根井	70代	女性			○		○	まず市民館の使い方に巾を持たせること。アレダメコレダメでは利用者が減る一方だと思う。そして主事さんの対応もできるだけやわらかく、ある程度は、校区民のためにある市民館であることを考えて従事してほしいと思う。
羽根井	70代	女性				○	○	箱物が市の周辺に点在しているので、どうしても利用しづらい面もある。しかし、駐車場もあるので、今は良いが今度できる市民プールあとにできるアリーナ構想には賛成できない。
羽根井	50代	男性	○				○	現在、随時行われています小中学校の「長寿命化」についてはとても良い取り組みだと思います。しかしながら、古い順番に手を付けていく為、修繕が間に合わない施設が多々あるところに関してはどうしていくかが課題になると思います。建物は劣化していくのに「修繕費」が削られていくこの矛盾を考え直し、危険箇所等を減らしていくべきだと思います。長年続いた「木の机」購入。現場からは「無駄」という声を沢山聞きました。なぜ「無駄」を強行で行うのか。その分修繕費に回せなかったのか。その金額だけでも数億になると思います。学校は「子供目線」「教員目線」で考えるべきであると思います。
羽根井	50代	男性		○			○	空き教室の活用は「管理面」「セキュリティ面」で簡単には”こうしましょう”とは言えないと思います。しかし前向きに考えるのであれば、整備が整った上での校区市民館との一体化が良いのではないかと思います。もしそのような場合は、スタッフや使用方法など地域住民と念入りに話し合い進めなければ失敗すると思います。
羽根井	50代	男性				○	○	豊橋市内の公共施設は多すぎると思います。学校、保育園は現状でよいと思いますが、現在進行している「ユニチカ跡地」の人口増加についてどのようにお考えでしょうか。市民館は統廃合も視野に入れ減らしていく方向で見直す。（利用率の多いところは別）統廃合でも完全に建替えとなるとお金もかかるので、増築やリノベーションも良いかと思う。公民館のない地域に空き家対策としてリノベーションし公民館として開放するなど。建てるのは簡単だが活用と維持が一番難しいので、思いつきでの行動は現状の豊橋市を見れば一目瞭然だと思います。

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見用紙	意見内容
			1	2	3	その他		
羽根井	60代	男性	○				○	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の老朽化・安全性・維持管理の高騰を考えれば、複合化が必要だと思います。 羽根井校区も年寄りが多く、市民館が近くにあることを望んでいます。（公共施設の集約化は避けてほしい。）利便性が大切。
羽根井	60代	男性		○			○	少人数で授業（1クラス人数の削減）
羽根井	60代	男性				○	○	<ul style="list-style-type: none"> 新アリーナ建設？維持費の増加につながり活性化されない。 競技種目人口にあったスポーツ施設の建設 施設利用料の軽減
羽根井	30代	女性	○				○	減少する人口を止める政策を取っているのであれば、市民にアピールするべき。アリーナ構想も市民と市との考えがずれている。公共施設のインフラ整備も利用者数を増やす政策を先にするべきだったと思える。
羽根井	30代	女性		○			○	学校の空き教室を使うと、管理する側と学校との管理体制のバランスが必要になる。先生の立ち合い他、先生方の負担も増えてしまうのでは働き方改革の見直しが行われている中でなかなか強引な政策だと感じました。
羽根井	30代	女性			○		○	市民館を利用する際、まず借りるのに手間がかかるイメージが強い。民間の施設や町内の公民館の方が手続きが早く済むので、校区施設を利用しようとは思わない。施設の使いやすさ、身近さをもう少しアピールしていくと良いと思う。
羽根井	60代	女性	○				○	色々なことを考えたり取組んだりはしていると思いますが、地域によって違うので、難しい事とは思いますがもう少し各校区にそったデータ等があると、色々考えることもできるのでは？と思います。
羽根井	60代	女性		○			○	空き教室を夕方などに学童保育の場所として利用してもらったりできるかな？とは思いますが、…学校を利用すれば各学校の先生方の負担増になると思います。セキュリティ等のことを考えると活用は難しいかな。
羽根井	60代	女性			○		○	館長、主事の方々が、校区の人たちが利用したくなる様な環境を作るべきだと思います。利用者を増やす事を考えるのは、各市民館の人たちが自分達でどうすれば良いか考える事だと思います。

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見用紙	意見内容
			1	2	3	その他		
羽根井	70代	男性	○				○	少子高齢化が進む今、公共施設の余裕空間が増える現状維持費の負担も増大する中、貸出しするなど有効活用は必要と思う。
羽根井	70代	男性		○			○	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業への研修等に貸し出す（教室、イベント、展示） ・授業終了後は預かり施設として親が帰宅するまで過ごす ・書庫、倉庫として活用
羽根井	70代	男性			○		○	<ul style="list-style-type: none"> ・絵画、写真などを展示したい人を勧誘する。 ・クッキング教室 ・薬局（処方箋などを取扱う）開設

公共施設の活用に関する地域意見交換会 意見交換テーマ
 テーマ1 「市の考えや取組みについてどう思いますか？」
 テーマ2 「どうしたら学校の空き教室をもっと活用できると思いますか？」
 テーマ3 「どうしたら市民館等の校区にある公共施設の利用を増やせると思いますか？」

3月開催分 質問等(一部意見を含む)と回答

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	質問等 内容	担当課 回答等	担当課
			1	2	3	その他				
羽根井	70代	男性		○				学校の空き教室は課題になっている。一般の方に開放するには施設管理の問題があって、学校の中核部門（職員室など）は開放できないが、羽根井小学校のようにオープンスクールがあるところは（中核部門以外を）一般の方が利用している（土曜広場では200人近い子どもたちが学校に集まって活動している）。学校側が気持ちよく貸してくれる体制がないと（空き教室の）活用は難しいと思う。羽根井小学校は施設ができるが、できないところはそのための予算が必要になると思う。老人センターが学校に入るのは、雰囲気はいいが、年寄りがつまづいて転んでしまったらどうなるのか心配でイメージが合わない。それ以外の保育園や児童クラブ、公民館は使い方によってはうまく融合できると思う。	複合化は大規模な改修や建替えに合わせて実施し、セキュリティなどに配慮することを考えています。	資産経営課
羽根井	60代	男性	○				<ul style="list-style-type: none"> 資料のこれから目指すところに「公共施設にかかる将来の負担軽減」とあるが、市の負担軽減か住民の負担軽減かどちらなのか？例えば、これから野球場の使用料が高くなると聞いていて、これは市の負担は減るが住民の負担が増えることだと思う。 自分たちが施設を利用することで（使用料が増えて）市の負担軽減になり、我々も満足できれば良いので、そういう方向にいてほしいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 一義的には市の負担軽減となりますが、税負担という側面では市民の負担軽減にもなります。使用料はあくまでも利用者の負担（受益者負担）で、全体の市民の負担（税負担）と分けて考えています。 今ある施設をたくさん使ってもらってコミュニティの活性化などに繋げてもらうことも必要であると考えています。 	資産経営課	
羽根井	40代	男性		○			羽根井小学校は1学年が2クラスになるか3クラスになるか微妙な境目で、保育園などを組み込んで（複合化して）しまってもクラス数が変わっていくと思うが、どういう考えか？教室数が増加して保育園など組み込んだ施設が他の学校に出ていくことになると思いにいくので苦情につながってくると思うので、ざくっと取り込むのは危険だと思う。	各学校の利活用可能面積を計算した図では、将来の対応として約7教室分の650㎡の余裕を考慮して利活用などの対応が必要と整理しています。また、個別の状況も整理する必要があります。いずれにしても一定の余裕をみることは必要であると考えています。	資産経営課	
羽根井	70代	男性				○	豊橋市の人口が減ることの前提が出生率しか考えていないと思う。こういう魅力的な市にしますよ、転入を増やしますよということが大前提だと思う。何にも市がやらないから人口が減っていき、公共施設の稼働率が下がります、税収が下がりますというマイナスの考えではなく、（今日のこういう会だったら）稼働率を上げて税収を増やすために市がこういう政策を考えていますよと発表してもらった方が、こちらとしてはありがたい。	地方創生として企業誘致やJターンなど様々な取組を行っていますが、いずれにしても人口が増えるとは考えにくいと思います。人口が増えれば公共施設の問題は解決するかもしれませんが中々難しい状況であるため、減ることを考えなくてはならないと思います。	資産経営課	

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	質問等内容	担当課回答等	担当課
			1	2	3	その他				
羽根井	70代	男性			○		地区市民館は生涯学習課、校区市民館は市民協働推進課で管轄が違うのは、施設の目的が違うからであり、校区市民館は多くの人に使うため、地区市民館は講習や講座などを館で計画して知識を身につけてもらうための施設である。たまたま関わっていたので自分は知っているが、同じ市民館なのになぜ違うかわからない人が多いと思う。（テーマは）利用を上げるにはとのことだが、羽根井地区は、地区市民館があって校区市民館がないので、羽根井地区市民館を校区市民館に変えてもらえれば、施設としての利用者は増えると思う。羽根井地区としては、校区市民館という性格の施設があれば地区市民館はいらないと思う。縦割り行政なので無理なことはあるかもしれないし、午前中に主事がないなどの問題もあるが、校区市民館になれば利用者が増えると思う。	校区市民館はコミュニティ活性化のための拠点施設、地区市民館は地域の生涯学習の拠点施設として役割をすみ分けていますが、今後も市全体の施設に関する方針を踏まえながら市民館全体としてあり方を考えていかなければならないと考えています。	市民協働推進課 生涯学習課	
羽根井	40代	男性			○		<ul style="list-style-type: none"> 地区市民館はどうやって使えばいいのか使い方がわからず敷居が高いことも利用率（稼働率）に影響しているのではないかと思います。 利用率が高い施設と低い施設を比較（分析）した方がいい。例えば、ここにこ（こども未来館）や動物園みたいな施設は規模は違っても利用率が高く、人が来るこないのきっかけは同じだと思う。市はどういったことを考えているのか、考えていないのであれば改めるべきだと思う。 	現状では稼働率の分析はできていません。ご意見として参考にさせていただきます。	資産経営課	
羽根井	20代	男性			○		市民館の維持が困難で複合化するということと、利用者を増やすということとは矛盾しているのではないかと？	建設や維持などのランニングコストは、たくさん利用すれば増えるものばかりではないため、全体としてのコストは下げたいですが、今ある施設を有効に使ってもらいたいという面もあります。	資産経営課	
羽根井	50代	男性	○		○	○	<ul style="list-style-type: none"> 校区市民館と地区市民館は合わせて72館あるが、利用率から考えると数が非常に多いのではないかと何年も前から思っている。すべての建物が今の建築基準法に基づいていて、自家発電もあって、指定避難所であるなら有効利用は必ず成功すると思うが、いろいろな校区市民館を見てるとかなり老朽化が進んでいて地域スタッフの対応が非常に多くなっている。また、利用者には高齢者が非常に多く、2階に上がっていけないため1階の和室や図書室を使うというスタッフの声をよく聞く。では、どうすればいいかとなると市の考え方としては複合化、また、前芝校区市民館は地区と校区を一緒にしてしまったが国道23号線をまたいで行く必要があるため資料では利用率が最低になっており、南側の住宅地の高齢者が利用しづらいという声も聞く。 大清水にある複合施設（地区市民館、窓口センター、図書館）ミナクルの利用率や出来てよかったのか便利になったのか等地域の意見などを踏まえた上で、市の意見を聞きたい。豊橋市は（小中学校などは仕方ないが）ハコモノが多すぎると思う。文化施設も37万人都市にしては多すぎると思うし、アリーナ構想をどう出していくのか聞きたいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 校区市民館と地区市民館がたくさんあるのは、豊橋市が特徴的に取り組んできたことでもあります。今は施設を活用してもらいたいということと、コストがかからないような管理をしていきたいということです。高齢者が2階に上がれないことに対しては建替え等の際にユニバーサルデザインを考えていく必要があると思います。 今ある複合施設の分析は必要であると思いますので、ご意見として参考にさせていただきます。ホールなどについては今検討しているところです。 	資産経営課	

校区名	年齢	性別	意見交換テーマ				意見 用紙	質問等内容	担当課回答等	担当課
			1	2	3	その他				
羽根井	50代	男性			○		○	<p>校区市民館の利用を増やすには、まず市役所から市民に「使い方」を説明および発信することだと思います。例えば「ヨガやってますよ」「太極拳やってます」「踊りやってます」「集会室で卓球もできますよ」などの事例とか「少年野球の座学に使ってください」「勉強に図書室をどうぞ」など広報やホームページ、ティーズやFM豊橋など、メディアを使い発信しないと「市民館ってなに?」「年配者の集まるどころ?」という疑問は払拭されないのではないのでしょうか。現在リニューアル中の羽根井地区市民館ですが、和室の部屋がないことに関し住民からの不満は出ないのでしょうか?畳のランニングコストがかかるという理由は私は承知していますが。</p>	<p>市民館事業の情報発信につきましては、限られた予算、環境の中で工夫をしながら対応をしておりますが、いただいたご意見を参考に今後の対応を検討させていただきます。羽根井地区市民館の改修については説明会を実施し、和室をより様々な用途に利用できる多目的室として整備し軽量畳を用意する方針でご理解いただいております。</p>	生涯学習課